



令和7年10月15日「第1回逢瀬川流域・谷田川流域水害対策協議会」

おお せ がわ や た がわ

- 令和7年10月15日に「第1回逢瀬川・谷田川流域水害対策協議会」を開催しました。
- 協議会では、「逢瀬川・谷田川流域水害対策計画」について事務局より説明を行い、「計画期間」及び「計画対象降雨」、「今後のスケジュール」について了承されました。
- 引き続き、逢瀬川流域・谷田川流域水害対策計画の策定へ向けた検討を進めてまいります。

【議事内容】

- (1) 流域水害対策計画について
計画期間：30年
計画対象降雨：気候変動を考慮した規模（河川整備計画規模×1.1倍）
184.4mm/24hr（逢瀬川流域）、175.1mm/24hr（谷田川流域）
- (2) 浸水被害対策について（イメージ）
- (3) 今後のスケジュールについて
第2回協議会：令和8年2～3月予定
第3回協議会：令和8年6月頃予定

【開催状況】



【出席者】

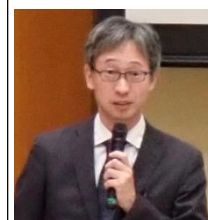
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所長
福島県 土木部長
郡山市長（代理）建設構想部長
郡山市上下水道事業管理者
気象庁 福島地方気象台長
農林水産省 東北農政局 阿武隈土地改良調査管理事務所長
郡山市消防団長（代理）副団長
郡山商工会議所女性会 副会長
日本大学 朝岡教授
福島大学 川越教授
日本大学 市岡専任講師
郡山女子大学 近内講師

【各委員からの意見等】



福島県 土木部長（会長）

- 本協議会は、昨年十月に、「流域治水」の本格的な実践に向けて、「流域水害対策計画」を策定するために設置した。
- 委員の皆様をはじめ、流域の住民の皆様、関係機関の皆様から幅広く御意見をいただきながら、実効性の高い計画策定に向け、しっかり取り組んでいく。



あさ おか

日本大学 朝岡教授（座長）

- 逢瀬川・谷田川は、阿武隈川からの影響を受けやすいため、阿武隈川との連携が重要である。流域水害対策計画の検討にあたっては、現在見直しを進めている阿武隈川河川整備計画の変更後の内容も踏まえたほうがよい。

【出席者（オンライン）】

須賀川市長（代理）道路河川課長
平田村長（代理）産業建設課長
林野庁 関東森林管理局 福島森林管理署長